

國學院大學學術情報リポジトリ

「常足齋詩稿」の漢詩の押韻研究

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2024-03-26 キーワード (Ja): 間部詮勝, 285首, 平水韻, 廣韻, 古韻通 キーワード (En): 作成者: 前川, 幸雄 メールアドレス: 所属:
URL	https://k-rain.repo.nii.ac.jp/records/2000259

【研究ノート】

「常足齋詩稿」の漢詩の押韻研究

前川 幸雄

はじめに

「常足齋詩稿」の作者は間部詮勝^{あきかつ}。幼名は鉞之助、字は慈卿、松堂と号す。晩翠軒、常足齋と称す。第六代鯖江藩主間部詮熙^{あきひろ}の第三子。第八代鯖江藩主。京都所司代を経て天保十一年に老中、安政五年に再任。書は市川米庵に学び、山水花鳥の画を能くす。文化元年（一八〇四）二月十九日生まれ、明治十七年（一八八四）十一月二十八日歿。八十一歳とあるが、諸書に享和二年（一八〇二）生、八十三歳とある。

天保十一年（一八四〇）に三十七歳で西丸老中となるが、天保十四年（一八四三）に老中を辞任する。そして、安政五年（一八五八）に伊井大老のもとで再び老中となる。この「常足齋詩稿」は、その老中の立場を離れていた期間中

の弘化四年（一八四七）～嘉永二年（一八四九）の三年の作品をあつめた詩集である。十個の句を含めて二八五首が収められている。

この詩集は、写本で、福井大学総合図書館に所蔵されている。なお、筆写した人、筆写の原典（出典）共に不詳である。

この度、漢詩の押韻を、小寺加代子氏の協力を得て調査し、前川が数回確認したので報告する。

①作品番号、②漢詩の題名、③詩形、④押韻、⑤文字の順に記す。

①作品番号は、詩集の巻頭から巻尾にいたる全漢詩に付けた通し番号で、前川が付けた。

②題名は原文のままに写す。題下の二行割注は「」内に記した（256番のみ題頭に記す）。また、連作と見られる

作品で第二首以下にその題名を記さない作品がある。その場合は、第一首目の題名の下に(其の一)と記し、第二首以下の作品に第一首の題名を記し(其の二)のように記す。

③詩形は、字数及び押韻などにより判断する。

④押韻(脚韻)は「平水韻」により、「廣韻」を参照する。韻字を書き示し()内に何声何韻に属するかを記す。また、一部の字の押韻が他の字と合わない文字に傍点「・」を付けてその声と韻を記した。

⑤文字について。「*」印は判読が困難で、目下の所不詳の文字である。「?」印は欠字である。◎の説明文は前川が記した。

本論

1 元旦試毫 七言絶句(押韻) 年・邊・氈(下平一先)。

2 丁未孟春書畫燕 七言絶句(押韻) 神・珍・新

(上平十一眞)。

3 墨田梅舍次韵 七言絶句(押韻) 風・中・東(上平一東)。

4 渡道三橋撫人跡板橋霜之句戲賦 五言律詩

(押韻) 斜・家・珈・涯(下平六麻)。

5 岳陽樓圖 七言律詩(押韻) 天・賢・邊・煙・篇

(下平一先)。

6 鶯 七言絶句(押韻) 公・空・風(上平一東)。

7 盆梅 七言絶句(押韻) 新・勻・春(上平十一眞)。

8 論善 五言絶句(押韻) 書・靈(上平六魚)。

9 春日偶成次韻 七言絶句(押韻) 新・青・?

(押韻) 新は上平十一眞で、青は下平九青の韻である。

一字欠字があり、不詳である。押韻成立せず。

10 句(二十四字)。

11 句(十七字)。「示實」と題す。

12 句(十八字)。「語」と題す。

13 句(十三字)。「又」と題す。12句と同題。

14 句(十一字)。「又」と題す。12句と同題。

15 春水 七言律詩(押韻) 起・麤・蕪・鳧・楡(上平七虞)。

16 梅柳競春 七言絶句(押韻) 親・人・珍(上平十一眞)。

17 伸春病中作 五言律詩(押韻) 盛・瘡・烹・醒・聲

(下平八庚)。瘡は下平七陽の韻。

18 惜花 五言律詩(押韻) 花・琶・*・坐・瑕(下平六麻)。

19 桃源圖 七言絶句(押韻) 扉・緋・歸(上平五微)。

20 燕 七言絶句(押韻) 簾・霑・恬(下平十四鹽)。

21 送別亭鳩茂松書四句 五言絶句(押韻) 離は(上平四支)

己・紙は(上聲四紙)。支と紙は通韻か。

22語 七言絶句（押韻）圓（下平一先）方（下平七陽）失
（入聲四質）。押韻成立せず。

23戊申詩曆 七言絶句（押韻）春・身・新（上平十一眞）。

24元旦 七言絶句（押韻）春・新・臣（上平十一眞）。

25孟春書畫筵 七言絶句（押韻）賓・人・春（上平十一眞）。

26米庵畫梅 七言絶句（押韻）山・間・慳（上平十五刪）。

27街中尋梅雜詠（其の一） 七言絶句（押韻）

巴・誇・花（下平六麻）。

28街中尋梅雜詠（其の二） 五言律詩（押韻）

人・身・春・新（上平十一眞）。

29雪 七言絶句（押韻）食（入声十三職）眠（下平一先）

神（上平十一眞）。押韻成立せず。

30梅花（其の一） 七言絶句（押韻）村・元・魂

（上平十三元）。

31梅花（其の二） 七言絶句（押韻）聰・風・宮

（上平一東）。

32雲間月 七言絶句（押韻）干・官・團（上平十四寒）。

33五幅對梅花（其の一） 雪梅 七言絶句（押韻）

光・妝・香（下平七陽）。

34五幅對梅花（其の二） 月梅 七言絶句（押韻）

横・觥・精（下平八庚）。

35五幅對梅花（其の三） 風梅 七言絶句（押韻）
杖・遲・施（上平四支）。

36五幅對梅花（その四） 日梅 五言絶句（押韻）

快・埃・梅（上平十灰）。

37五幅對梅花（その五） 紅梅 七言絶句（押韻）

魂・根・暄（上平十三元）。

38戊申元日立春聞鶯 七言絶句（押韻）鞞・衣・飛

（上平五微）。

39鶯 七言絶句（押韻）齋・西・啼（上平八齊）。

40春鶯 五言律詩（押韻）韶・玉・潛・彈。押韻成立せず。

41見梅次韻 五言律詩（押韻）隈・梅・東・埃（平声十灰）。

東は上平一東の韻。

42次謝無逸社日韻 五言律詩（押韻）紋・芹・君・耘

（上平十二文）。

43氷 七言絶句（押韻）量・觴・洋（下平七陽）。

44花前月 七言絶句（押韻）中・工・宮（上平一東）。

45梅（其の一） 七言絶句（押韻）師・姿・夷（上平四支）。

46梅（其の二） 七言絶句（押韻）身・神・春（上平十一眞）。

47梅（其の三） 七言絶句（押韻）人・醇・神（上平十一眞）。

48壽河三亥齡壽 七言絶句（押韻）稀・揮・肥（上平五微）。

49雜詩（其の一） 七言絶句（押韻）稠・柔・樓

(下平十一尤)。

50 雜詩 (其の二) 七言絶句 (押韻) 長・香・嘗 (下平七陽)。

51 雜詩 (其の三) 七言絶句 (押韻) 龜・時・奇 (上平四支)。

52 雜詩 (其の四) 七言絶句 (押韻) 秋・流・留
(下平十一尤)。

53 句 (十六字)。注、三十四字。

「戊申春日書壽五山翁八寸」と題する。押韻を調査した。

髪は入聲六月、方は下平七陽、瘡は入聲十藥、載は上聲十賄で、押韻成立せず、単なる四字四句である。

54 句 (十六字) 「聯十六字」と題す。

55 句 (十六字) 「庭梅開 聯句」と題す。

56 聞鶯 (得先韻) 七言絶句 (押韻) 盆・村・言
(上平十三元)。

57 捉月亭小集 五言絶句 (押韻) 蠅・朋 (下平十蒸)。

58 春雨 七言絶句 (押韻) 妃・溜・緑 (平声四支)。
緑は入声二沃。誤写か？

59 李花 七言絶句 (押韻) 同・紅・工 (上平一東)。

60 春雨次韻 五言律詩 (押韻) 塵・娠・敝・貪
(上平十一眞)。

61 有疾偶讀小舟 五言律詩 (押韻) 然・錢・前・篇
(下平一先)。

62 春寒 五言律詩 (押韻) 牀・羊・頭・妝 (下平七陽)。
頭は下平十一尤韻。

63 春晴 七言律詩 (押韻) 朝・調・迢・腰・堯 (下平二蕭)。

64 春雨次韻 五言律詩 (押韻) 塵・娠・敝・貪
(上平十一眞)。

65 春雨 (得錫字) 七言律詩 (押韻) 暖・*・情・錫・晴。
押韻成立せず。

66 土筆 五言十二句 (押韻) 墟・舒・裾・鋤・胥・書
(上平六魚)。

67 春水船如天上坐 (杜詩) 五言絶句 (押韻) 函・南
(下平十三覃)。

68 論詩信庵有興 七言絶句 (押韻) 柯・鶯・多 (下平五歌)。
69 句 (六十九字) 「南極星讚」注、百二十二字。

70 春夜 五言律詩 (押韻) 縱・濃・胸・蜂 (上平二冬)。

71 春夜聽雨 五言律詩 (押韻) 寒・冠・彈・闌
(上平十四寒)。

72 春洞 五言二十句 (押韻) 縱・封・容・濃・龍・胸・
峯・年・蹤・慵 (上平二冬)。

73 春日不飲時勝疾頭瘡 七言絶句 (押韻)
韻字は圍 (上平五微) 咸 (下平十五咸) ・*・で不詳。

74 春快五首 (其の一) 七言律詩 (押韻)

快・派・怪・累・邁（去声十卦）。

75 春快五首（其の二） 七言律詩（押韻）

快・派・怪・累・邁（去声十卦）。

76 春快五首（其の三） 七言律詩（押韻）

快・派・怪・累・邁（去声十卦）。

77 春快五首（其の四） 七言律詩（押韻）

快・派・怪・累・邁（去声十卦）。

78 春快五首（其の五） 七言律詩（押韻）

快・派・怪・累・邁（去声十卦）。

79 硯池春暖筆生花 七言絕句（押韻） 奇・絲・池

（上平四支）。

80 代詣妙法蓮華經寺*人 五言律詩（押韻）

音・森・岑・心（下平十二侵）。

81 海樓春望（江都苔向湖江） 五言律詩（押韻）

水・裏・鯉・美（上声四紙）。

82 三月偶成 七言絕句（押韻） 新・嬪・春

（上平十一眞）。

83 謝贈園中花 七言絕句（押韻） 林・心・*

（下平十二侵）。

84 春霞 七言絕句（押韻） 熒・光・黄（下平七陽）。

85 書懷 五言律詩（押韻） 痕・門・村・存（上平十三元）。

86 春雨 五言律詩（押韻） 錫・滴・寂・*（入声十二錫）。

87 自箴 七言絕句（押韻） 情・腸・妨（下平八庚）。

88 三月雨 七言絕句（押韻） 新・頻・人（上平十一眞）。

89 風雨仇花 七言絕句（押韻） 堤・梨・低（上平八齊）。

90 幽居 七言律詩（押韻） 花・霞・家・茶・瑕（下平六麻）。

91 三月六月雨化雪 七言絕句（押韻） 奇・枝・時

（上平四支）。

92 樓上望雨中海棠 七言絕句（押韻） 開・臺（上平十灰）。

93 見花 七言律詩（押韻） 滿・伴・短・盃・斷

（上聲十四旱）。

94 林花着雨*脂濕 五言二十句（押韻） 些・奇・辭・時・

眉・糸・癡・兒・卑（上平四支）。

95 詠舞子 七言絕句（押韻） 魂・門・煩（上平十三元）。

96 春雨書懷 五言律詩（押韻） 懷・埋・街・排（上平九佳）。

97 阿三老祝壽筵 七言絕句（押韻） 稀・歸・衣（上平五微）。

98 書事 五言律詩（押韻） 清・情・生・平（下平八庚）。

99 春雨 七言律詩（押韻） 酣・堪・醺（下平十三覃）。

100 春日感德次韻 七言律詩（押韻） 思・痴・棊・鸚・詩

（上平四支）。

101 春情 七言絕句（押韻） 榮・情・聲（下平八庚）。

102 春雨老櫻 五言律詩（押韻） 晨・塵・賓・人

(上平十一眞)。

103得*齊章稿 七言絶句(押韻) 思・*・詩(上平四支)。

104春日謝人饋酒 七言絶句(押韻) *・薇・人、

(上平十一眞)。人は上平十一眞の韻。

105春霖次韻 五言律詩(押韻) 川・涎・拳・肩(下平一先)。

106春深 七言絶句(押韻) 榮・情・聲(下平八庚)。

107誠園侯春日雜詠十首余以次韻(其の一)

七言絶句(押韻) 喧・溫・門(上平十三元)。

108誠園侯春日雜詠十首余以次韻(其の二)

七言絶句(押韻) 干・竿(下平一先)。

109誠園侯春日雜詠十首余以次韻(其の三)

七言絶句(押韻) 園・村・門(上平十三元)。

110誠園侯春日雜詠十首余以次韻(其の四)

七言絶句(押韻) 稀・扉・飛(上平五微)。

111誠園侯春日雜詠十首余以次韻(其の五)

七言絶句(押韻) 風・中(上平一東)。

112誠園侯春日雜詠十首余以次韻(其の六)

七言絶句(押韻) 帷・*・楣(上平四支)。

113誠園侯春日雜詠十首余以次韻(其の七)

七言絶句(押韻) 風・紅(上平一東)。

114誠園侯春日雜詠十首余以次韻(其の八)

七言絶句(押韻) 蓬・風・中(上平一東)。

115誠園侯春日雜詠十首余以次韻(其の九)

七言絶句(押韻) 侵・沈・陰(下平十二侵)。

116誠園侯春日雜詠十首余以次韻(其の十)

七言絶句(押韻) 時・奇・池(上平四支)。

117春日謝人饋酒 七言絶句(押韻) 飛・薇・人、飛・薇は

上平五微。人は上平十一眞。

118暮春愛晴分韻 七言律詩(押韻) 關・還・間・顔・山

(上平十五刪)。

119御殿山 七言十六句。(押韻) は換韻格である。

山・灣・間(平声十五刪)『通・楓(上平一東)』便

・禪(下平一先)『交互押韻』濃・蜂(上平二冬)』

佛・鬱・物(入聲五物)』

120招凍樓 七言絶句(押韻) 文・分・聞(上平十二文)。

121田樂豆腐 七言絶句(押韻) 鹽・織・添(下平十四鹽)。

122偶有訪荷屋子鮮意 七言絶句(押韻) 逢・濃・胸

(上平二冬)。

123荷屋干依醉談一奇枚作竹枝詞(七言絶句) 妍・邊

(下平一先)。

124詠金杉橋次韻 七言絶句(押韻) 間・潺・*

(上平十五刪)。

125 雜詩（其の二） 五言律詩（押韻） 香・＊・風・鄉
（下平七陽）。

126 雜詩（其の二） 五言律詩（押韻） 青・硎・馨・釘
（下平九青）。

127 雜詩（其の三） 五言律詩（押韻） 朋・憎・蠅・肱
（下平十蒸）。

128 和誠園君春宵自道詩次韻 七言絕句（押韻）
晴・橫・聲（下平八庚）。

129 誠園炭晚春作淡韻 七言絕句（押韻） 深・陰・陰
（下平十二侵）。

130 雜詩 七言絕句（押韻） 寒・單・彈（上平十四寒）。

131 別湖江子口調 七言絕句（押韻） 山・顏・患
（上平十五刪）。

132 麥波 七言律詩（押韻） 私・螭・垂・羸・奇（平声四支）。

133 小園雜言 七言絕句（押韻） 時・枝・思（上平四支）。

134 雲 七言絕句（押韻） 車・華・加（下平六麻）。

135 過吳門口詞 七言絕句（押韻） 關・環（上平十五刪）。

136 夏庭 七言絕句（押韻） 池・奇・脂（上平四支）。

137 用中山人韻（其の二） 七言絕句（押韻） 舟・秋・樓
（下平十一尤）。

138 用中山人韻（其の二） 七言絕句（押韻） 舟・秋・樓

（下平十一尤）。

139 捉月亭小酌 七言絕句（押韻） 期・枝・奇（上平四支）。

140 夏意 七言絕句（押韻） 春・新・人（上平十一真）。

141 雜詩 七言絕句（押韻） 醒・腥・＊（下平九青）。

142 五月父會兩 七言絕句（押韻） 人・神・＊（上平十一真）。

143 初暑 七言絕句（押韻） 花・茶・葩（下平六麻）。

144 櫻林亭雜吟 七言絕句（押韻） 低・臍・＊（上平八齊）。

145 琴岳在於玉池詩次韻得一絕 五言絕句
（押韻） 池・時・枝（上平四支）。

146 雜詩 七言絕句（押韻） 成・情・清（下平八庚）。

147 偶詩 七言絕句（押韻） 圖・儒（上平七虞）。

148 品川海苔 七言絕句（押韻） 天・邊・鮮（下平一先）。

149 次松澗韻初夏 七言絕句（押韻） 堂・蒼・牀（下平七陽）。

150 雨後新綠（其の二） 七言絕句（押韻）

傷・蒼（下平七陽）。

151 雨後新綠（其の二） 七言絕句（押韻）

稀・衣（上平五微）。

152 初夏雜詠 五言律詩（押韻） 荒・簫・昂・囊（下平七陽）。

153 雲峯老人所畫竹林一賢讚 七言絕句（押韻）

新・神・人（上平十一真）。

154 綠山雜咏次韻 五言律詩（押韻） 時・滋・奇・危

(上平四支)。

155 雨 五言律詩(押韻) 雨・*・字・*・*(上聲七麌)。

156 暮句消長夏〔蘇東坡句〕五言律詩(押韻)

僧・繩・*・競(下平十蒸)。

157 高輪八出晴月 七言絕句(押韻) 蹄・西・栖(上平八齊)。

158 夏日雜意 七言絕句(押韻) 晴・情(下平八庚)と寧(下平九青)は、古韻通である。

159 會愛蓮亭〔前君豊列爲余雅兄今主示百懇志〕

七言絕句(押韻) 亭・萱・馨(下平九青)。

萱は上平十二元の韻。

160 雨後山影 七言絕句(押韻) 暉・依(上平五微)。

161 蓼花 七言絕句(押韻) 天・蓮・眠(下平一先)。

162 音叢花畫蝶來稀 七言絕句(押韻) 村・門・孫

(上平十三元)。

163 市民有怪事 七言絕句(押韻) 妖・刁(下平二蕭)。

164 芙蓉亭漫目 七言絕句(押韻) 陰・林・心(下平十二侵)。

165 夏日晚酌 七言絕句(押韻) 論・孫・痕(上平十三元)。

166 詣天窓院有感時五月十有七 七言絕句(押韻)

堂・傷・香(下平七陽)。

167 兩國橋念九看烽火 七言絕句(押韻) 工・同・通

(上平一東)。

168 雜詩 五言絕句(押韻) 水・子(上聲四紙)。

169 雜言 五言絕句(押韻) 鷺・他(下平五歌)。

170 詣圖融寺有雨 五言絕句(押韻) 雲・焚(上平十二文)。

171 寒橋晚漁 七言絕句(押韻) 丸・干・珊(上平十四寒)。

172 涼舟載妓 七言絕句(押韻) 婚・猿・煩(上平十三元)。

173 隨時樓小酌 五言律詩(押韻) 癡・疵・危・吹

(上平四支)。

174 高樓小酌 七言絕句(押韻) 刀・豪・高(下平四豪)。

175 送右香歸故鄉 七言絕句(押韻) 書・與・魚(上平六魚)。

與は上声六語の韻。

176 涼舟載妓 七言絕句(押韻) 風・童・終(上平一東)。

177 六月念日在官務*刻苦睡笑題一元 五言絕句

(押韻) *・暇(去声二十二禡)。

178 定齊 七言絕句(押韻) 無・區・途(上平七虞)。

179 心友 七言絕句(押韻) 生・聲・莖(下平八庚)。

180 六月祭禮 七言絕句(押韻) 機・*・衣(上平五微)。

181 灌水竹 七言絕句(押韻) 天・顛・錢(下平一先)。

182 答佳人 五言絕句(押韻) 開・來(上平十灰)。

183 夏夜 七言絕句(押韻) 雲・勤・蚊(上平十二文)。

184 杜鵑花 七言絕句(押韻) 家・瑕・花(下平六麻)。

185 苦熱 七言絕句(押韻) 斑・山・間(上平十五刪)。

186 眞樂說觀荷花 七言絶句（押韻）花・嘉・家（下平六麻）。

187 句（十六字）題清正侯剛*石と題す。

188 待月 七言絶句（押韻）杯・催・來（上平十灰）。

189 悼松溪子 五言絶句（押韻）熟・育（入声一屋）。

190 到品川宿鮫首江解（口占か？） 五言絶句

前・天（下平一先）。

191 止觀 七言絶句（押韻）停・經・寧（下平九青）。

192 雜吟 七言絶句（押韻）威・非・機（上平五微）。

193 己酉詩曆 七言絶句（押韻）冠・端・般（上平十四寒）。

◎己酉は一八四九年である。

194 己酉元旦 七言絶句（押韻）春・*・神（上平十一眞）。

195 己酉元旦有雪 五言絶句（押韻）英・情（下平八庚）。

196 畫*皎齊*命 五言絶句（押韻）雞・兮（上平八齊）。

197 龜戸梅莊 五言絶句（押韻）讒・緘（下平十五咸）。

198 春雨傲韓偓體 七言絶句（押韻）釵・懷・疾。釵・懷

（上平九佳）。疾は入声四質の韻。

199 詩筵發會（其の一） 七言絶句（押韻）財・才・梅

（上平十五灰）。

200 詩筵發會（其の二） 七言絶句（押韻）珂・魔・婆

（下平五歌）。

201 瓢 七言絶句（押韻）愚・酬・蘆（上平七虞）。

202 初春雜興放初韻 五言律詩（押韻）

芽・家・斜・沙（下平六麻）。

203 早春雜吟次消王世吉詩意轉句爲礎 七言絶句

（押韻）消・邀・椒（下平二蕭）。

204 春山遷兵圖 五言律詩（押韻）

眞・人・新・親（上平十一眞）。

205 初午祭稻荷通俗稱野机爲神社 七言絶句

（押韻）盛・生・正（下平八庚）。

206 啓蟄後一日雨（其の一） 七言絶句（押韻）

窓・缸・杠（上平三江）。

207 又（啓蟄後一日雨）（其の二） 七言絶句（押韻）

譚・花（下平六麻）。

208 雨後新月 七言絶句（押韻）天・前・鮮（下平一先）。

209 四十八自歎 七言絶句（押韻）前・田・遷（下平一先）。

210 會親子孤帆亭 七言絶句（押韻）和・波・俊（下平五歌）

俊は去声十二震の韻。

211 孤帆亭會席戲以心深林之三字不用其字本體

七言絶句（押韻）心・深・林（下平十二侵）。

212 孤帆亭謾目 七言絶句（押韻）鋤・梳・魚（上平六魚）。

213 同（孤帆亭謾目）次韻 七言絶句（押韻）

肥・飛・非（上平五微）。

214 春詞 七言絶句（押韻）迷・臍・閨（上平八齊）。

215 紅梅 七言絶句（押韻）宜・知（上平四支）。

216 竹（其の二） 七言絶句（押韻）窠・婆・波（下平五歌）。

217 竹（其の二） 七言絶句（押韻）間・山・關

（上平十五刪）。

218 庭樹梅 七言絶句（押韻）雙・窓・邦（上平三江）。

219 誦月樓偶詞 七言絶句（押韻）軍・粉・薰（上平十二文）。

220 三月 七言絶句（押韻）門・窻・翻（上平十三元）。

221 春夜聞鼗 七言絶句（押韻）慵・胸・春（上平二冬）。

222 棣次韻 七言絶句（押韻）秋・流・*（下平十一尤）。

223 春興 七言絶句（押韻）山・閑（上平十五刪）と觀（下

平十四寒）は通韻。

224 花下調馬 五言律詩（押韻）棼・軍・紛・裙

（上平十一文）。

225 暮春廿有三日遊於恕齋君園中（其の一）

七言絶句（押韻）緋・圍・飛（上平五微）。

226 暮春廿有三日遊於恕齋君園中（其の二）

七言絶句（押韻）茵・春・醇（上平十一眞）。

227 主公求戾號以獨樂園趣顯敢專 五言律詩（押韻）

居・魚・書・譽（上平六魚）。

228 暮春訪翠筠亭 五言律詩（押韻）

馨・醒・星・寧（下平九青）。

229 清輝閣會席上納韻晴鳴清 七言絶句（押韻）

晴・鳴・清（下平八庚）。

230 題荊家處畫牡丹 七言絶句（押韻）

情・英・名（下平八庚）。

231 八幡村梨花 四十五字。詩形不詳。

232 柳下垂釣 七言絶句（押韻）時・池・思（上平四支）。

233 詠櫻（其の一） 七言絶句（押韻）

花・華・家（下平六麻）。

234 詠櫻（其の二） 七言絶句（押韻）花・家（下平六麻）

多（下平五歌）は古韻通。

235 膾殘魚（一名王餘魚） 五言律詩（押韻）

鱗・春・濱・珍（上平十一眞）。

236 春深（其の一） 五言律詩（押韻）陰・禽・深・沈

（下平十二侵）。

237 春深（其の二） 七言絶句（押韻）短・煖・傘

（上声十四旱）。

238 春深（其の三） 七言絶句（押韻）紅・東・風

（上平一東）。

239 題竹 七言絶句（押韻）人・新・神（上平十一眞）。

240 海棠 七言絶句（押韻）枝・池・詩（上平四支）。

241 玉雪書屋觀櫻花 七言絕句（押韻）霞・車・花
（下平六麻）。

242 雨後斟酒 七言絕句（押韻）薇・稀・暉（上平五微）。

243 孤帆亭雜記（其の一） 七言律詩（押韻）
中・濛・鴻・風・紅（上平一東）。

244 孤帆亭雜記（其の二） 七言絕句（押韻）
聲・鳴・轟（下平八庚）。

245 孤帆亭雜記（其の三） 七言絕句（押韻）

湖・鋪・蘇（上平七虞）。

246 孤帆亭雜記（其の四） 五言律詩（押韻）

遲・池・危・私（上平四支）。

247 待郭公 七言絕句（押韻）斜・家・花（下平六麻）。

248 殘花 七言絕句（押韻）心・林（下平十三覃）

簪（下平十二侵）は古韻通。

249 春霖 七言絕句（押韻）秋・丘・甌（下平十一尤）。

250 暮春待晴 七言絕句（押韻）闌・乾・鞍（上平十四寒）。

251 雜詠 七言律詩（押韻）居・魚・蔬・餘（上平六魚）。

252 虞美人 七言絕句（押韻）空・雄・風（上平一東）。

253 暮春 七言絕句（押韻）篇・蟬・韮（下平一先）。

254 菜花 七言絕句（押韻）旗・衰・時（上平四支）。

255 晚酌 七言絕句（押韻）風・空・紅（上平一東）。

256 〔春霖寂寞〕初夏晚晴 七言絕句（押韻）
青・翎・醒（下平九青）。

257 晚酌 七言絕句（押韻）風・空・紅（上平一東）。

258 汲泉煮茶 七言絕句（押韻）牀・芳・香（下平七陽）。

259 次韻 七言絕句（押韻）花・斜・家（下平六麻）。

260 書懷 七言絕句（押韻）峰・濃・胸（下平二冬）。

261 題畫 七言絕句（押韻）村・昏・原（上平十三元）。

262 誦月樓雜詠 七言絕句（押韻）風・空・紅（上平一東）。

263 雜吟 七言絕句（押韻）枝・池・頤（上平四支）。

264 柳 七言絕句（押韻）梳・徐・渠（上平六魚）。

265 橋上聽泉 七言絕句（押韻）仙・泉・煎（下平一先）。

266 顯妣大人十三回諱晨恭賦 七言絕句

（押韻）鞭・憐・年（下平一先）。

267 悼善兒一回 七言絕句（押韻）寒・殘・乾（上平十四寒）。

268 少年易老 七言絕句（押韻）成・輕・聲（下平八庚）。

269 初夏夜坐 七言絕句（押韻）初・書・舒（上平六魚）。

270 東叡山雜詠時都聽杜鵑 七言律詩（押韻）

深・忱・陰・金・林（下平十二侵）。

271 淺草九品寺雜吟 七言絕句（押韻）偕・排（上平九佳）。

272 美人草 七言絕句（押韻）侘・婆・歌（下平五歌）。

273 和寄皎齋霖雨吟併次韻 七言絕句（押韻）

閑・還・山（上平十五刪）。

274 緣山塔中池德院口演 七言絶句（押韻）

紅・風・中（上平一東）。

275 述懷 五言絶句（押韻）盡・多（下平五歌）

斜（下平六麻）は古韻通。

276 夏宵涼几 七言絶句（押韻）乖・哇（上平九佳）。

277 孤帆亭偶詞（其の一） 七言絶句（押韻）

樵・橋・瑤（下平二蕭）。

278 孤帆亭偶詞（其の二） 七言絶句（押韻）

樵・橋・瑤（下平二蕭）。

279 孤帆亭偶詞（其の三） 七言絶句（押韻）。

痾・羅・波（下平五歌）。

280 己酉七月十六日淺草口號 七言絶句（押韻）

聞・分・羣（上平十二文）。

281 淺草路觀佳人 七言絶句（押韻）

情・驚・盟（上平八庚）。

282 清輝閣偶成（其の一） 七言絶句（押韻）

新・塵・人（上平十一眞）。

283 清輝閣偶成（其の二） 七言絶句（押韻）

傍・長・涼（下平七陽）。

284 孤帆亭偶作（其の一） 七言絶句（押韻）

糊・菰・烏（上平七虞）。

285 孤帆亭偶作（其の二） 七言絶句（押韻）

勝・繩・興（下平十蒸）。

（本論のまとめ）

①句は、次の十個である。10、11、12、13、14、53、54、55（聯句）、69、187番作品である。

②詩形の不詳は、一首で、231番作品である。

五言絶句は、十七首。

五言律詩は、三十七首。

五言十二句は、一首で、66番作品である。

五言二十句は、二首で、72、94番作品である。

七言絶句は、一九八首。

七言律詩は、十八首。

七言十六句は、一首で、119番である。

③「換韻格」の作品は、一つで、119番作品である。

他の作品は全て「一韻到底格」の作品である。

④「平水韻」（二百六韻）では押韻が成立していないが、「廣韻」（二百六韻）の「通韻」で成立すると見られる作品は、六つで、21、158、223、234、248、275番作品である。

⑤ 一部の字の押韻が他の字と合わない文字に傍点「・」を付けてその声と韻を記した。該当文字を含む作品は、十で、17、41、58、62、104、117、159、175、198、210番作品である。

⑥ 韻字の押韻がバラバラで押韻が成立していない作品は、五つで、9、22、29、40、65番作品である。

おわりに

前川は「常足齋詩稿」の「全注釈」の完成を目指している。この研究はそのための基礎研究である。

二〇一六年九月二十五日、記。

〔キーワード〕 問部詮勝、285首、平水韻、廣韻、古韻通